

これまでにない放流効果！キジハタの魅力！

【研究のポイント】

浅海・内水面グループでは、次期栽培漁業の対象種として注目されている幻の高級魚「キジハタ」の放流効果調査を姫島で実施しています。

《単価は？》

「キジハタ」の単価は大きさによって異なりますが、1kg以上の大型魚は市場でキロあたり5,000円以上で取引されます。

《生態的特徴は？》

「キジハタ」は岩場に身を潜めて生活しています。そのため、放流場所からあまり逸散せず、その付近に留まることから、高い放流効果が得られると考えられています。

《放流効果調査の概要は？》

平成23年から国との共同研究で、毎年、国が生産した「キジハタ」約1万尾の人工種苗に標識を付けて姫島の港内に放流し、これと平行して姫島で漁獲されたキジハタの中から放流魚の割合を調べています。



キジハタmemo

分布：青森県以南
 分類：スズキ目
 全長：50cm程度
 寿命：最高齢30歳以上
 地方名：あごう、あずきます
 流通：旬は夏、幻の魚として珍重

【研究の成果】

標識放流



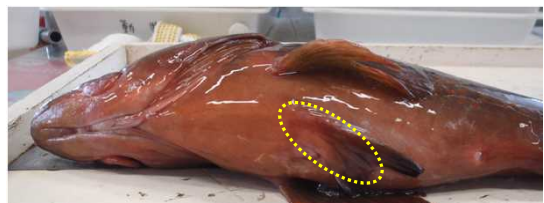
全長約8cmの人工種苗

・天然魚と区別するため、標識として、片方の腹びれを抜き取ります。



腹びれ抜去

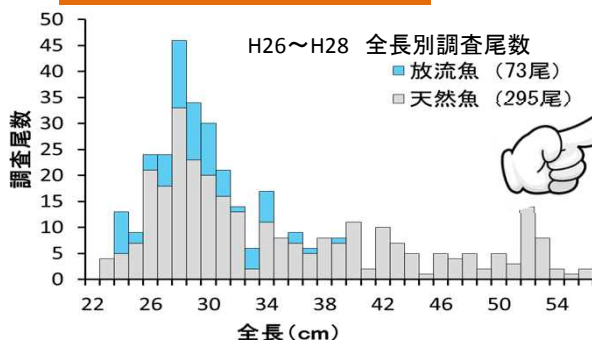
市場調査



水揚げされた放流魚(片方の腹びれ無し)

・毎月4回姫島で水揚げされたキジハタの全長、体重、標識の有無を調査しています。

調査結果



●放流して3年後のH26から市場に放流魚が水揚げされ始めました。

●H26~H28の3年間の平均混入率は約20%の好成績でした。

※サワラやトラフグなどの混入率は5%程度
 (混入率=放流魚/調査尾数)

何と!!5尾に1尾は放流魚!!

【生産者の声】



大分県漁業協同組合 姫島支店長 谷 勇氏

県漁協姫島支店の谷です。ここ姫島では、これまで様々な魚種の種苗放流を行ってきましたが、キジハタほど放流効果の高い魚は見たことがありません。キジハタ放流に対する組合員の関心も高く、値の良いキジハタがたくさん捕れ、収入アップに繋がることを期待しています。浅海チームの研究员さんには、より効果的な放流方法や資源管理などのアドバイスを今後ともよろしくお願いします。

【連絡先】

担当：農林水産研究指導センター水産研究部 浅海・内水面グループ 浅海チーム
 TEL：0978-22-2405
 住所：豊後高田市呉崎3386番地